

令和2年2月4日

交野市長 黒田 実 様

特定非営利活動法人 木野環境

代表理事 丸谷一耕

令和元年度交野市環境マネジメントシステム 監査報告書

1. 監査日程

令和2年1月9日(木)

2. 監査目的

交野市環境マネジメントシステムの妥当性及び適切に取り組まれているかを点検評価し、取組目標達成に向けて継続的に活動が行われているか確認を行う。

3. 監査対象

環境マネジメントシステム推進本部 事務局

4. 監査チームメンバー

特定非営利活動法人 木野環境 丸谷一耕 宇高史昭

5. 監査所見

交野市環境マネジメントシステムは、交野市環境マネジメントシステムマニュアルに従って、妥当であり、適正に運用され、有効に機能していることを確認しました。

6. 監査結果詳細

- 現在、環境基本計画の計画年度は、平成24年度～令和3年度になっています。環境マネジメントシステム（地球温暖化対策実行計画 事務事業編）は、平成28年度～令和2年度に設定されており、見直し時期が迫っています。地球温暖化対策実行計画事務事業編は、環境基本計画に基づき作成され運用する位置づけになっていることから、計画年度を合わせることで、より合理的に運用できる可能性があります。

- ・環境マネジメントシステムの運用状況は、毎年年度当初の環境マネジメント推進本部会議で報告されています。また、その後の実行責任者会議でも周知をしていますが、目標の達成状況や運用状況の分析、評価については、より細かく行う余地があります。また、その結果を職員に周知する工夫も期待します。次年度より環境省の地方公共団体実行計画策定・管理等支援システム（LAPSS）の活用を検討されており、今後の取り組みに期待します。
- ・環境マネジメントシステムのマンネリを防ぐために、年度の重点項目やキャンペーン、各部門での取組などを設定する仕組みを検討してはいかがでしょうか。
- ・法順守の管理は、今後も部門で徹底することをお願いします。
- ・環境マネジメントシステムには緊急時対応の項目がありますが、消防計画や防災計画もあることから、項目を整理する余地があります。
- ・以上を含めたマニュアルのレビューをお願いします。

以上